

山形鉄道フラワー長井線応援プロジェクト

2,000 円以上ご寄付いただいた方に山形鉄道株式会社からのお礼状をお送りします

フラワー長井線を応援する取組みに活用します！

●全線開通 100 周年について

フラワー長井線は、南陽市赤湯から白鷹町荒砥までを結ぶ全長 30.5km の鉄道です。1913 年（大正 2 年）に長井軽便線として一部が開通し、1923 年に国鉄長井線として全線開通しました。1988 年には、第 3 セクターの山形鉄道株式会社が運営を引き継いでフラワー長井線となり、2023 年に全線開通から 100 周年を迎えました。

のどかな田園を走るフラワー長井線は、春には車窓から望む山々の残雪と桜のコントラストが美しく、秋には黄金色に輝く稲穂が沿線を彩ります。



▲全線開通 100 周年イベント(R5)

▲全線開通 100 周年ロゴマーク

●「フラワー長井線」を応援する取組み

通学や通勤などの生活の足として地域に根差し多くの皆様に愛されてきましたが、人口減少や少子化などの影響により利用者が大きく減少し、フラワー長井線の経営は一層厳しいものとなっています。

こうした中、地域の大切な足を守り、応援しようと、地域住民が一体となって開催した全線開通 100 周年イベントや、沿線市町の 5 つの高校の生徒と沿線の企業が連携して山形鉄道オリジナルグッズとしてのスニーカーを開発しフラワー長井線の魅力を発信する「"ASHI" プロジェクト」など、これまでも地域がフラワー長井線を応援し、支える取組みを実施してきました。

令和 6 年度につきましては、お寄せいただいた寄付金を活用し、フラワー長井線と沿線の歴史や魅力を伝える鉄道旅番組を、県内においてテレビ放映いたしました。

全線開通 100 周年を迎え、これからも地元からフラワー長井線を盛り上げ、応援していくための取組みとして、地域の子どもたちや企業などと協力・連携して新しいチャレンジを行ってまいります。



▲“ASHI” プロジェクト(R3)



▲親子車両基地見学会(R 元)



▲乗降方法動画(R5)

●寄附の使い道

お寄せいただいた寄付金は、フラワー長井線を応援するための取組みに大切に活用させていただきます。

地域の重要な交通基盤を守るため、皆様からの温かいご支援を心よりお待ちしております。



▲ラッピング列車 4 両連結運行(R5)